

ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

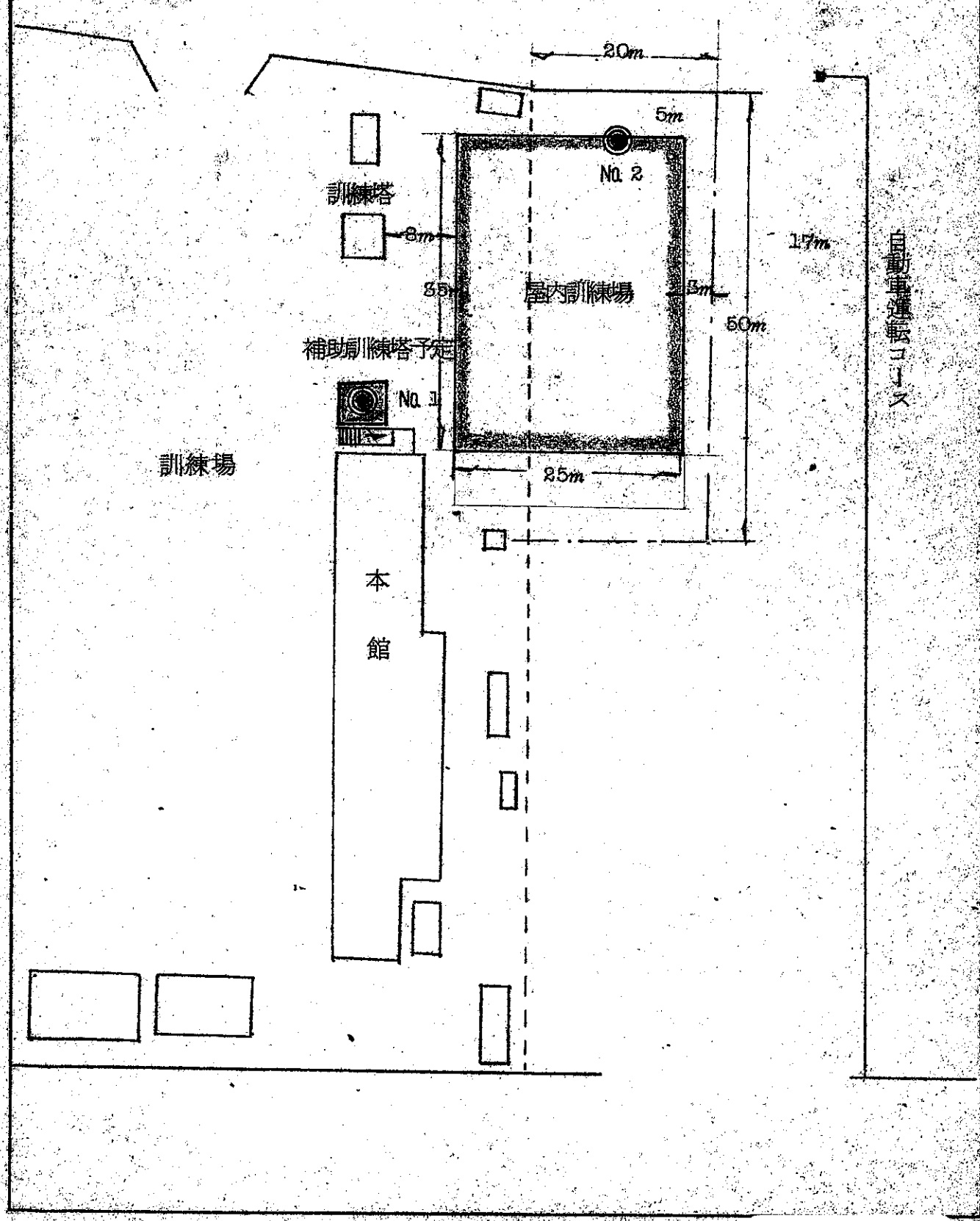
地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご利用ください。

栃木県土木部建築課

消防学校地質調査位置図

◎ ボーリング地点



ボーリング柱状図

調査名 消防学校敷地地質調査工事 孔番 No. NQ1 地盤高 _____ m

調査場所 補助訓練場予定地

(基準面 _____)

地形 _____ 摘要 _____

調査期間 昭和51年5月 日 ~ 月 日

地下(孔内)水位 2.60m

調査担当者 _____

標地下水 高位 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土質	土性		備考	(註) 試料		原位置 試験深度 (m)	標準貫入試験							
					色	相対 密度		番号	記号		採取深度 (m)	打撃回数 0 10 20 30 40 50 60 70						
	0			表土	暗灰色			1	1.1.10	1.15 1.47								
	1.05	1.05			茶褐色		有機物、腐植 物少量混る。		1	1.1.11	2.15 3.25							
	2.15	1.10		鹿沼土	黄褐色		含水あり。		2	1.1.12	3.15 3.45							
	3.25	1.10		粘土ローム	茶褐色		粘着性強い。		3	1.1.13	4.15 4.45							
	4.35	1.10							4	1.1.14	5.15 5.35							
	5.45	1.10							5	1.1.15	6.15 6.45							
	6.55	1.10							6	1.1.16	7.15 7.35							
	8.05	1.50					礫径φ=20% ~80%位の礫混 入多い。 所々φ=80% ~100%内外の 礫も混る。		7	1.1.17	8.15 8.45							
	9.55	1.50					9m附近より 幾分粘土混る。		8	1.1.18	9.15 9.45							
	11.05	1.50							9	1.1.19	10.15 10.45							
	12.55	1.50		砂礫					10	1.1.20	11.15 11.45							

ボーリング柱状図

調査名 消防学校敷地地質調査 孔番 No. No. 2 地盤高 _____ m

調査場所 屋内訓練場了定地 (基準面 _____)

地 形 _____ 摘 要 _____

調査期間 昭和51年 6月 日 ~ 月 日

地下(孔内)水位 2.80 m 調査担当者 _____

標地下水位 高位置 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土質記号	土 質	土 性		備 考	(註) 試 料		原 位 置 試験深度 (m)	標 準 貫 入 試 験								
					色 調	相 対 密 度		番 号	記 号		採取深度 (m)	試験深度 (m)	打 撃 回 数						
													0	10	20	30	40	50	60
	0.00 0.40	0.40		表土	暗灰		上部コンクリート												
	1.10			ローム	茶褐色		有機物腐植物混る。	2	1	10.20	1.15 1.45	4							
	2.25	1.85		鹿沼土	黄褐		含水あり。	2	1	11.12	2.15 2.33	3							
	3.35	1.10		粘土ローム	茶褐		粘性あり。	3	1	10.8	3.15 3.43	3							
	4.30	0.95					5m附近泡礫 φ=20-30% 位混入多い。	4	1	14.14 18.10	4.25 4.55	30							
							以深φ=20% 50%位の混入 多い。 所々φ=70% ~80%位の礫 も混る。	5	1	9.14.18	5.15 5.43	41							
								6	1	29.24 76.77	6.15 6.35	63 20							
								7	1	15.22.19	7.15 7.45	56							
								7	1	20.18.12	8.15 8.45	50							
									1	16.23.22	9.15 9.45	61							
							10m附近より 幾分粘土混る。	8	1	10.19.22	10.15 10.45	51							
								9	1	13.12.12	11.15 11.45	37							
									1	13.23.17	12.15 12.45	53							
				砂礫				10	1	30.20.5	13.15 13.30	50 15							